

内科専門医に聞く

富山ろうさい病院 循環器内科部長

ふじい のぞむ
藤井 望



H28年11月7日新病院稼働

ろうさい病院 心臓病の情報箱 その3 「心臓リハビリ、只今開店準備中」



◆ 心臓リハビリって?…

リハビリって言葉を聞くと、骨折した時や手足の麻痺などが生じた時などに行われるリハビリを一般的にイメージするかと思います。では、心臓（循環器疾患）とリハビリは、どのような関係があるのでしょうか？一昔前、心臓を悪くして入院すると、静かに寝ている、つまり、安静が一つの治療法として行われていました。特に、急性心筋梗塞で入院した時は、障害された心筋が安定化するまで6週間程必要であるため、入院して1か月以上寝ていることが一般的でした。しかし、1か月間ベッドで寝ていたら、誰でも足腰が弱ってしまうのは当然ですので、心臓は大丈夫になっても、結局、歩けなくなってしまう患者さんが多く見られました。その後、心筋梗塞後早期に離床しても病状が悪化しないことが徐々に明らかとなり、さらに現在では、一定の運動はかえって病状を改善することが証明されるようになりました。そこで、心臓を患っている患者さんに対する運動療法＝心臓リハビリ、が確立されるに至りました。

◆ 具体的にはどうやるの…

とは言え、心臓に病気がある訳ですから、ただがんばって運動すれば良いという訳ではありません。心事故（運動中、急に心臓の具合が悪くなること）を予防するため、運動をしている間は心電図をモニター管理したり、血圧を測定したりしながら行う必要があります。また、リハビリ運動の負荷量は、重すぎても軽すぎてもいけません。その人に合わせた適切な運動を判定し運動処方を作成してリハビリを行います。

◆ 今後の当院の取り組み…

今回完成した新病院では、2階リハビリテーション部内に心臓リハビリ室が新たに用意されました。また今後、運動処方を作成するのに有用な検査装置や、実際にリハビリを行う際使用するエルゴメーター（据え置きタイプの自転車）などが新設される予定となっております。当院の心臓リハビリテーション指導士を中心に、循環器内科、リハビリ部、看護部等合わせたハートチームを結成し、皆様に適切な医療を提供出来るよう、現在、取り組んでいる所です。ご興味がありましたら、お気軽にお問合せ下さい。



左：藤井医師 右：行澤理学療法士

＜健康診断部の結果、「精密検査必要」と言われた方の受診予約（電話等）を受けています。＞
待ち時間が少なく、スムーズに受診を受けられます。特にお仕事をされている方、多忙な方はどうぞ地域医療連携室（下記）にご連絡ください。

直通 0765-22-1354（平日9：00～16：00）

富山ろうさい病院では、緊急の方を優先して診察します。救急車で搬送された重症の方は、医師、看護師が救急室で待機し、入院まで速やかに対応できるように準備しています。症状を自覚した時、我慢をせず、早期に対応することで療養期間を短くすることもあります。速やかな受診をお勧めします。

電話 0765-22-1280（病院代表）